

# 平常時との連続性を考慮した 災害時の情報収集体制に関する研究

浅野 耕一<sup>1</sup>

<sup>1</sup>秋田県立大学准教授 建築環境システム学科 (〒015-0055 秋田県由利本荘市土谷)  
E-mail: asano@akita-pu.ac.jp

畑山らの研究により、災害時に使えるシステムは「平常時と災害時の連続性」が必要なことが明らかにされている。そこで本研究では、平常時と連続性のある災害時の情報処理体制について具体的な提案を行う。特に災害時の情報収集と全体状況の把握を迅速に行う体制とツールを検討した。平常時と災害時の両面におけるシナリオを作成し、図上訓練実験により有効性を確認した。もとの防災訓練用シナリオは実働用に作られており、起承転結の「結」しかないので、シナリオを補完した上で、同じスケジュールの中で情報処理を進めた。自治体職員からのアンケートやヒアリングによるフィードバックを行った。

キーワード：自治体，時空間地理情報システム，図上訓練，情報処理カード